

(9) 設備投資

ポイント

- 26年度における設備投資の実施事業所割合（実績見込み）は24.5%と、前年度とほぼ同水準となった。来年度は14.5%と、低下する見通しとなっている。
- 26年度の設備投資目的としては、「既存機械・設備の入れ替え」が最も多くなっている。

表9 設備投資の実施事業所割合と設備投資額の前年度比増減率

	設備投資の実施事業所割合(%)			設備投資額の前年度比増減(%)	
	平成25年度 実績	平成26年度 実績見込み	平成27年度 計画	26年度/25年度	27年度/26年度
全体	23.9%	24.5%	14.5%	10.7%	-43.0%
【従業者規模別】					
4人以下	6.6%	8.4%	3.1%	125.0%	-95.4%
5人～19人	19.6%	16.9%	7.2%	58.6%	-79.6%
20人以上	40.5%	42.4%	28.2%	7.5%	-39.4%
【業種別】					
製造業計	29.5%	31.8%	18.9%	18.2%	-36.9%
非製造業計	22.3%	22.3%	13.2%	6.1%	-47.2%
建設業	21.8%	21.6%	10.6%	141.5%	-63.3%
運輸・通信業	30.2%	30.5%	23.0%	3.6%	-66.9%
卸・小売業	19.5%	16.4%	8.2%	-48.4%	-45.6%
飲食・宿泊業	15.4%	25.9%	11.4%	66.6%	-22.0%
サービス業	21.8%	19.5%	12.7%	-20.6%	1.3%

図9 設備投資の目的(複数回答)

■平成25年度 □平成26年度 ▨平成27年度

